

2025年度

Principia I

事前研修①テーマの設定方法

自分の好きを見つけよう

2025/05/08

今日の流れ

1. テーマ設定について(10分)
2. 好きなものに詳しくなろう(25分)
3. 班で共有しよう(5×4分)
4. 次回に向けて(5分)

今日の目的

自分の好きなことや興味のあることについて
専門家になろう

課題研究とは

まだ知られていないこと、
理由がわかつていないことがたくさんある
その中から知りたいことを見つけ、
自ら調べることで課題の解決を目指す

テーマ設定のために必要なこと

興味や好みを大切にする

経験や知識、考えを大切にする

時間をかけて自己問答する

最初からインターネットに頼らない

好きなものに詳しくなる

自分の興味があることを徹底的に調べ、
大量の知識を身につけましょう

まずは、今どれくらい知っているのかを書き
出してみましょう

好きなものに詳しくなる

次に、その言葉の定義を調べてみましょう
定義を調べたうえで、わからない言葉がでて
きたら、さらに調べて理解しましょう

※参考にしたサイトは必ず記録すること

検索の方法

個人のブログやまとめサイト、
検索した際に上に出てくるAIによる要約は
必ずしも信頼性が高い正確な情報であるとは
限らない
なので、信頼性が高い情報を用いて知識を蓄
積するようとする

検索の方法

信頼できる情報とは
政府や地方公共団体による調査報告、
大学など学術機関からの情報、
企業から発信された情報など

学術分野の確認

自分の好きなものはどのような学術分野と関連しているのかを確認しましょう

好きなものを共有しましょう

自分の好き、興味のあるものについて

- ・なぜ好き、興味があるのか
- ・どのようなものなのか

を2分間説明し続ける

3分間

班員は一人2,3個以上質問し続ける

質問は記録しておくこと

次回に向けて

調べたことを踏まえて、
研究テーマの案を考えてみましょう

○○の○○について

○○はなぜ○○なのか
のような表現をする

2025年度

Principia I

事前研修②テーマの設定方法
好きから”？”を見つけよう

2025/05/15

今日の流れ part 1

1. 疑問を見出そう(10分)
2. テーマの案を考えよう(5分)
3. イメージマップで内容を整理しよう
－個人(20分)
4. イメージマップで内容を整理しよう
－班(30分)

今日の目的 part 1

前回調べた単語から疑問を見出し、
整理することで
テーマ設定ができるようになる

テーマの案を考える

前回実施した内容をもとにして
テーマ(案)を考えましょう

前回考えたものがある人も
改めてテーマ(案)を考えましょう

テーマ(案)について考えよう

「〇〇の〇〇について」
のように設定した研究テーマ案に対して
どのような要素が関係しているのかを
分析していく

テーマ(案)について考えよう

テーマ案を構成している要素に対して
関連することを自由に、たくさん
書き出してみましょう



イメージマップを利用する(個人で)

- ①裏面の中心にテーマ(案)を記入する
- ②テーマ(案)について思い浮かんだ内容(キーワード)を枝でつなげて記入する
- ③つなげたキーワードについて更に細かく記入する
- ④これを時間の限り繰り返す

ポイント

- ・直感的に記入していく
- ・配置は気にしない
- ・たくさん書く
- ・ジャンルごとに色分けしたり、
絵やイラストを活用したりする

時間は20分くらいとりますゆっくりと作業を

イメージマップを評価しよう(班で)

①自分のまとめた内容を共有する(2分)

テーマに関する要素にどのような種類があるかを図と話で説明する

②他にも追加できる要素がないか検証し、マップを拡大していく

③マップを改良し、新たに共通する項目があれば、上位の要素を追加する

離れた枝で関連したものをつなぐ

2025年度

Principia I

事前研修③テーマの設定方法
テーマを設定してみよう

2025/05/15

今日の流れ part 2

1. テーマ(案)の再考(10分)
2. 自分のテーマ(案)の評価(30分)
3. 班で共有(20分)
4. 本日の振り返り

今日の目的 part 2

研究テーマ(案)を再設定し、
よりよいテーマ設定ができるようになる

テーマ(案)の再考

前の時間に行った内容を踏まえて

テーマ(案)：○○の○○について

の要素をより具体的なものに変換していく

テーマ(案)の評価

研究テーマは

研究全体の指向性、質を左右する重要なものの
時間をかけて考え、設定することが大切

テーマのポイント

問題意識が明確であること

身近な疑問でも、社会的な問題でも
テーマについて自身の言葉で説明できること
が重要

テーマのポイント

具体性があり、対象がしほられていること

「教育」や「環境問題」のように大きすぎる
テーマは扱いきれない
対象、範囲、時期など条件を絞ることで扱い
やすいテーマとなる

テーマのポイント

先行研究との関係性を考えること

そのテーマはすでに誰かに研究されている可能性がある

自身の独自の視点や切り口を大切にする

テーマのポイント

実現可能性があること

実施できないと意味がない

無理のない範囲で設定すること

定量的/定性的なデータが手に入るか

テーマのポイント

オリジナリティがあること

独自性によって研究の面白さ、価値が変わる
先行研究と類似していたとしても
具体的な対象や範囲、方法が変化することで
価値が見いだせる可能性がある

テーマ(案)を評価してみよう

今回は
具体性に焦点を絞って
テーマ(案)を評価してみましょう

テーマ(案)を評価してみよう

対象や範囲が明確か

漠然としたものは避ける

主観的な表現は使われていないか

人によって基準が異なる表現は避ける

もしくは、自分なりの定義を設定する

評価基準を設定する

テーマ(案)を評価してみよう

目的が明確か

テーマを見て何をしようとしているのか
がわかるようにする

オリジナリティがあるか(可能であれば)

似たような研究があるか調べ、
どのようにオリジナリティを出すか
工夫してみよう

関連した研究を調べてみよう

テーマ(案)に関連してどのような研究がこれまでにされているのかを調べてみよう

Google Scholar やCiNiiを利用しよう